

## 会議録

第 1 回 横浜市瀬谷区 地域子育て支援拠点 運営法人選定委員会 会議録	
日 時	令和 2 年 11 月 9 日 (月) 14 時 30 分～15 時 45 分
開 催 場 所	瀬谷区役所 5 階会議室
出 席 者	(委員) 吉田委員、網代委員、福田委員、紅林委員、久保菌委員、仁平委員 (事務局) 瀬谷区福祉保健センター担当部長 藤澤 瀬谷区こども家庭支援課長 小澤 瀬谷区こども家庭支援課こども家庭係長 城 瀬谷区こども家庭支援課担当係長 内山 瀬谷区こども家庭支援課職員 佐藤
欠 席 者	なし
開 催 形 態	公開 (傍聴者 0 人)
議 題	1 委員長選出について 2 地域子育て支援拠点事業の概要について 3 運営法人の選定方法について
決 定 事 項	1 委員長は吉田委員とする。 2 委員長職務代理者は網代委員とする。 3 応募者からの提案書を事務局より事前送付し、各委員が粗評価を実施。 当日、法人のプレゼンテーション後に評価を確定することとする。
議 事	<p>委員紹介および本委員会の位置づけについて説明</p> <p>【議事】</p> <p>1 委員長選出について説明</p> <p>選定委員会要綱第 4 条第 2 項の規定に基づき、委員の互選により吉田委員を委員長に選出。吉田委員了承。</p> <p>選定委員会要綱第 4 条第 4 項の規定に基づき、吉田委員長が、網代委員を委員長職務代理者に指名。網代委員了承。</p> <p>2 地域子育て支援拠点事業の概要について説明</p> <p>(委員) 子育てサポートシステムの利用者が増えていない理由はありますか。</p> <p>(事務局) 検証できてはいないが、実家の近くに住んでいる方が多い、保育園の待機児童も多くはないなど、地域性が関係していると考えている。</p> <p>(委員) 子育てサポートシステムの周知はどのように行っているか。</p> <p>(事務局) こんにちは赤ちゃん訪問事業等でも適宜ご案内している。</p> <p>(委員) 拠点は駅から離れているが、拠点利用者を増やす目的で場所を変更する検討はあるか。</p> <p>(事務局) 「せやまる・ふれあい館で実施する」ということで公募している。</p>

	<p>利便性への課題は認識しているが、場所の変更は検討していない。</p> <p>(委員) 少子化の影響もあると思うが、対象となる子どもの数の状況について教えていただきたい。</p> <p>(事務局) 整理して、次回報告する。</p> <p>(委員) 地域子育て支援拠点では虐待予防、早期発見の観点が大切である。選定にあたり、どのように利用家庭を増やすかということとともに、子育て環境の変化に応じてどの機能を強くもたせようと考えているか見ていきたい。</p> <p>(委員) 拠点の利用が減っているというより、利用者自身が様々な支援の場を自ら選択して利用できるようになってきていると感じる。</p> <p>(委員) 数字だけで判断せず、様々な面から評価できるとよい。</p> <p>(委員) 瀬谷区の待機児童数はどうなっているか。</p> <p>(事務局) 令和2年4月1日現在の待機児童数は2名です。</p> <p>(委員) 困難を抱える家庭が多い区なので、区や地域と連携して対応することが求められる。連携については提案内容で見ていきたい。</p> <p>(委員) 昨年度行っている事業評価の自己評価が低めである部分をこれからどうしていくか、評価のポイントとしてほしい。</p> <p>(委員) 現運営法人は地域に出向き、子育て支援してくれているという印象。次の法人にも地域との連携を重視してもらいたい。</p> <p>(委員) 情報収集しにくい層へのアプローチなども今後考える必要がある。</p> <p><b>3 運営法人の選定方法について説明</b></p> <p>提案書を後日送付し、各委員で粗評価のうえ、第二回選定委員会で法人のプレゼンテーションおよび質疑応答の後、評価確定とする。なお、法人プレゼンテーションの時間は30分間、質疑応答は30程度とする。</p> <p>各委員意義なしで了承。</p>
<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 選定委員名簿</p> <p>(2) 地域子育て支援拠点概要等について</p> <p>(3) 瀬谷区地域子育て支援拠点事業 5か年度の事業評価</p> <p>(4) 運営法人の選定方法等について</p> <p>(5) ①評価指標の点数のつけ方について ②選定委員会 評価指標</p> <p>(6) 提出書類一覧・提案書類様式</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回は、11月24日(火)に開催予定。</p> <p>開催場所は瀬谷区役所3階特別会議室</p>